

くらしの情報

平成22年度循環型都市づくり推進事業「エコ工作コンテスト」作品募集!

10月20日(水)から23日(土)までとりぎん文化会館において開催する「エコ工作コンテスト」への出展作品を募集します。身の回りのごみを使ったアイデア溢れる作品をお待ちしております!

【募集作品】身の回りから出た廃物を利用した工作物
【対象】東部圏域内に在住の小学生以上の人
【募集部門・各賞】

◇小学生部門
・「団体の部」(制作人数5名以上)
最優秀賞1点(賞状・図書カード2万円分)
・「個人・上学年の部」「個人・下学年の部」
最優秀賞各1点(賞状・図書カード1万円分)

◇一般部門
・「個人の部」
最優秀賞1点(賞状・図書カード2万円分)
※その他各部門に、優秀賞、特別賞、佳作及び参加賞があります。

【応募締切】9月24日(金) 必着
※個人情報、本事業以外で使用することはありません。
※詳細につきましては、組合ホームページ「麒麟の王国」(<http://www.east.tottori.tottori.jp>)または、下記までお問い合わせください。

問合せ先 鳥取県東部広域行政管理組合事務局 総務課企画係
☎0857-20-0293 FAX 0857-29-2759
E-mail eco@east.tottori.tottori.jp

リファレンいなば 8月リサイクル ファクトリー・スケジュール

内容	日時	定員	費用
紙パックのガーゴシャトル	7日(土)親子小学生以上 10:00~12:00	20組	無料
裂き織り	17日(火)・29日(日) 10:00~15:00	4人	実費
余り布でマイはし入れ作り	18日(水) 10:00~12:00	10人	無料
PPかご作り	21日(土) 10:00~15:00	10人	無料
余り布でマイバッグ作り	25日(水) 10:00~15:00	10人	無料
健康布ぞうり	26日(木) 10:00~15:00	10人	100円
木エスパイス入れ	28日(土) 10:00~12:00	10人	100円
ガラス工芸 フォトスタンド	31日(火) 10:00~12:00	20人	実費

※くわしくは、電話でお問い合わせください。
※上記以外の体験講座や、外部出張も行います。
お気軽にご相談ください。

教室参加申込・問合せ先 リファレンいなば
(鳥取市伏野2220) ☎0857-59-6026
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

リファレンいなば臨時休館のお知らせ
9月4日(土)は、施設保守点検のためリファレンいなばを休館します。
(問)財団法人鳥取県東部環境管理公社 ☎0857-59-1807

平成22年度刑務官採用試験のご案内

【受付期間】平成22年7月20日(火)~8月3日(火)

【試験日等】◇第1次試験

教養試験(多肢選択式)・作文試験
平成22年9月19日(日)

◇第2次試験 人物試験・身体検査等

平成22年10月15日(金)・16日(土)

【受験資格】昭和56年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた男子及び女子

※詳細については、下記までお問い合わせください。

問合せ先 ☎680-1192 鳥取市下味野719

鳥取刑務所 ☎0857-53-4191

軽トラック市で野菜を売り出しませんか 鳥取市(智頭街道)で軽トラック市を開催!

今年9月から11月まで各月1回、鳥取市の智頭街道で軽トラック朝市を開催します。出展する野菜を作ってみませんか?多少見た目が悪くても、おいしい野菜なら、売れること間違いなし!

『自分が売るのはちょっと...』という人に代わって野菜の販売も行います。

智頭で栽培した安全で新鮮な野菜のおいしさをどんどん広めていきましょう!出展を希望される人は建設農林課へお申込みください。

時期 今年9月~11月の第2日曜日(午前中)

場所 鳥取市智頭街道 きなんせ広場

車両 軽トラック・軽貨物・ハコパン

出展台数 先着申込順に24台まで

問合せ先 建設農林課 國岡・露木 ☎75-4113

我が家の米自慢あつまれ! 智頭の旨い米ナンバーワン決定戦

「うらげえの米は旨いでえ!」とよく聞きますが、果たして智頭で最も旨い米は…。10月中旬に予選会を行い、上位5人で決勝戦を行います。

今からでも遅くありません!旨い米ナンバーワンを目指し、米づくりに励んでみませんか?

詳しくは、広報9月号でお知らせします。

●審査方法

・予選会は食味計(機械)で数値を測定します。
・決勝戦は11月7日(日)農林業いきいき交流まつりの会場で開催。食味計と審査員数名の食味により決定します。

問合せ先 建設農林課 國岡 ☎75-4113

森林がつなぐ人のかたち~森林セラピー講習会~

智頭町森林セラピー推進協議会では、7月2日(金)ほのぼのひだまりホールで、平成23年度の森林セラピー基地のオープンに向け、今年2回目となる講演会を開催しました。

3月の講演会に引き続き、東京農業大学の上原先生を講師にお迎えし、「森林療法とは何か~智頭町における可能性」についてお話をいただきました。

上原先生は、自身の養護学校や障がい者施設における森林療育の経験を踏まえ、森林セラピーの目的が、①患者のためのケア、治療、療育 ②地域住民の健康増進 ③保養の3つに大別されること。近年では地域住民の健康増進ではなく、安易な地域振興や観光を目的とした曖昧な企画、自然観察会の看板をすり替えるだけのケースが多いとのこと。外部からの集客を目論んだ営利目的でなく、地域の高齢者、障がい者、子どもなど、本来のニーズを抱えた対象者への取組に力を注ぐべきであると指摘されました。

また、臨床的データの蓄積が現段階では圧倒的に不足しており、医療機関、大学、福祉施設などとの連携により、弱者の救済という森林セラピー本来の目的に舵を切るべきとの指針が示されました。

智頭町の森林セラピー推進の鍵を握っているのは保健・医療・福祉の核施設である智頭病院であり、今後、より緊密な連携が求められていきます。



智頭小学校6年生が総合的学習で役場に

6月17日(木)智頭小学校6年生が、「関わりよう 町づくり! 私たちの町 智頭町!」と題した総合学習の一環として役場訪問をしました。

質問のある人!の掛け声とともに一斉に手を上げ、「森林セラピーでは、どんな効果があるのか?」「1年間にどんなお祭りや行事があって、どんな目的で行われているのか?」「私たちの願いを叶えるためにどんなことをしているのか?」などたくさんの質問を投げかけていました。真剣な表情で職員の説明を聞く子どもたちに頼もしさを感じました。



那岐小学校・保育園に芝生植え

6月26日(土)梅雨空で大雨の降るなか、那岐小学校PTAのみなさん、保育園の那岐地区保護者会のみなさんによって、那岐小学校の校庭と保育園の園庭に、芝生が植えられました。校庭に芝生を植えることによって、子どもたちが積極的に体を動かすことができ、身体能力の向上や心の豊かさを育てることができそうです。

今後は、保護者のみなさんによって手入れされた芝生が、子どもたちの成長を支えます!



浅見集落防災訓練(浅見集落特派員レポート)

5月30日(日)に浅見集落の防災訓練を行いました。「平日昼間の家庭火災を想定して、一人の被害者も出さないために訓練しよう!」をテーマに、集落人口90人の半数以上が参加し活気あふれる訓練となりました。年齢層も子どもからお年寄りまで幅広く、改めて防災意識の高さを感じました。

各家庭に設置している消火器を持ちよって、点検と使い方の訓練を地元消防団の指導で行い、その後集落に配置されている10基の消火栓点検を行いました。集落の防災訓練は久しぶりの開催となりましたが、女性も率先して実技訓練に参加し、頼もしく感じました。



来年も「台所の油火災が起こったら…」をテーマにこのような訓練を継続していきたいと思います。この活動が町内全体に広がれば良いと思い、皆様へご紹介いたします!